

様式第4のり（第4条、第5条関係）

（表）

給油取扱所構造設備明細書

事業の概要									
敷地面積		m <sup>2</sup>							
給油空地		間口				奥行		m	
注油空地		有（容器詰替 ・ 移動貯蔵タンクに注入） ・ 無							
空地の舗装		コンクリート ・ その他（ ）							
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造		階数		建築面積		水平投影面積			
		階		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>			
		壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口	
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造		階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり	
			m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					
上階の有無（給油取扱所以外）		有（用途 ） ・ 無 （有の場合、屋根又はひさしの有無 有（ m ） ・ 無）							
建築物の用途別面積	項目 用途	床又は壁で区画された部分の一階面積			床又は壁で区画された部分（係員のみが出入りするものを除く。）の床面積（2階以上を含む。）				
	第1号	m <sup>2</sup>							
	第1号の2	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>				
	第2号	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>				
	第3号	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>				
	第4号	m <sup>2</sup>							
	第5号	m <sup>2</sup>							
	計	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>				
周囲の塀又は壁		構造等				高さ	m		
		はめごろし戸の有無 有（網入りガラス・その他（ ）） ・ 無							

(裏)

固定給油設備等	項目	型 式	数 (台)	道路境界線 からの間隔	敷地境界線 からの間隔
	設 備				
	固定給油設備			m	m
	固定注油設備			m	m
付随設備の概要					
電 気 設 備					
消 火 設 備					
警 報 設 備					
避 難 設 備					
事務所等その他 火気使用設備					
滞 留 防 止 措 置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他 ( )			
流 出 防 止 措 置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他 ( )			
タ ン ク 設 備		専用タンク		可燃性蒸 気回収設備	有 ・ 無
		廃油タンク等		簡易タンク	
工 事 請 負 者 住 所 氏 名		電 話			

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書（様式第4のホ又は様式第4のへ）を添付すること。